

平成25年度「はじめまして絵本アンケート」結果について

H26.3 中央図書館

1 アンケートの目的

平成13年11月に図書館の『はじめまして絵本』事業として、7ヶ月乳児相談時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行う事業を開始し、12年が経過した。

過去に2回のアンケート調査を実施し事業の効果を検証しており、平成20年度の調査結果から、第5次飯田市基本構想基本計画推進委員会において「非常に良い事業である」との評価もいただいた。前回調査から5年目の今年度、家庭での読書実態や図書館の活用について把握し、今後の読書推進や子育て支援活動をさらに進めるための基礎資料として、アンケート調査を実施した。

2 アンケートの方法

(1) 調査対象

飯田市内40の公立及び私立保育園・幼稚園に在園の年少児の保護者

(2) 調査対象者数

841人

(3) 調査期間

平成25年9月～10月

(4) 調査方法

保育園・幼稚園に配布及び回収依頼

3 配布及び回収結果

(1) 配布数 773人（未協力：私立保育園2園・私立幼稚園2園）

(2) 有効回収数 621人

(3) 回収率 80.3%

4 アンケート結果について

(1) 「はじめまして絵本」事業について

① 有効回収数 621 人のうち、飯田市から絵本のプレゼントを受けた 568 人中 555 人（97.7%）が、この事業は良いと肯定している。

② 飯田市からプレゼントされた絵本は 568 人全員（100%）が読んでいる。

③ 絵本の読み聞かせをしていなかった 352 人のうち 313 人（88.9%）が、プレゼントを機に読むようになった。また、読むようになった 313 人のうち 283 人（90.4%）が日常的に（週 1～2 回以上）読み聞かせをしている。

④ 6 冊の絵本から 1 冊を選ぶ方法について、飯田市から絵本のプレゼントを受けた 568 人中 518 人（91.2%）が良いと答えている。

⑤ 図書館職員のお話と読み聞かせについては、全体の 87.8%が良かったと答えており、

良くなかったと答えた人は1名のみだった。

(2) 家庭での読書・図書館利用について

- ① 家庭での読書については、全回答者 621 人中 535 人 (88.1%) が日常的に読み聞かせをしている。 * 前回調査時より 1% 増加
- ② 絵本の読み聞かせをしていなかった 352 人のうち 313 人 (88.9%) が、絵本プレゼントをきっかけに家庭で読み聞かせをするようになった。
* 前回調査より 7% 減少したが、以前から読んでいる割合が 4.1% 増加
- ③ 日常的に図書館を利用している人は、621 人中 321 人 (51.7%) となっている。
* 前回調査より 6.1% 増加
- ④ 図書館を利用していなかった 401 人のうち 166 人 (41.4%) が、絵本プレゼントをきっかけに図書館を利用するようになった。 * 前回調査より 7.5% 増加

(3) アンケート調査結果から

- ① 「はじめまして絵本」事業による絵本プレゼントが家庭での読み聞かせにつながり、図書館の利用に結びつく結果となっている。日常的に読み聞かせをしている割合が前回調査時 (H21) より 1% 増加した。しかし、日常生活の一部として読み聞かせをしている割合は 5.7% 減少しており、読み聞かせの大切さは理解していても実行できていない状況がうかがわれる。一方、図書館利用では日常的利用者が前回調査時より 6.1% 増加し、読書への理解が浸透してきていると思われる。
本事業は、絵本を通して“親子で楽しい時間を共有する”ことにより、家庭での読書に対する意識向上に大きな影響を与える効果をもたらしていると考えられる。
- ② 図書館では、子どもの成長にあった質の高い本を乳幼児に手渡すべきであると考え、長年読み継がれてきた絵本 6 冊の中から 1 冊を選んでいただく方法をとってきた。この方法については、多くの方に受け入れられていることが確認できたが、「もう少し多くの本の中から選びたい」「違う本も入れて欲しい」との意見も多く、今後の課題とする。
- ③ 絵本プレゼントと共に事業の柱となっている図書館職員による絵本の話と読み聞かせについて、多くの方が共感し、家庭での読み聞かせの参考にしてくださっていることがわかった。しかし、声の出し方や読み聞かせの技術等について課題も明確になってきたため、今後更に職員の資質向上に努めていく必要がある。

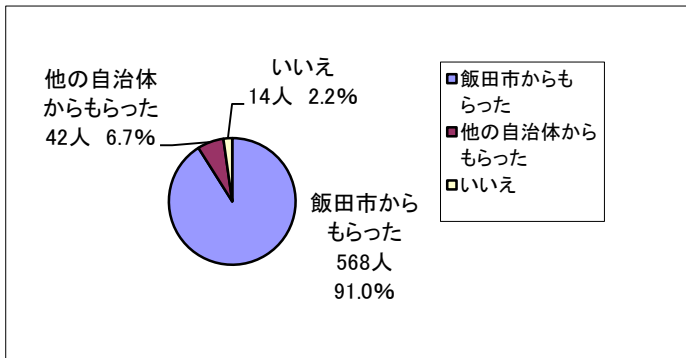
(4) まとめ

親子が絵本を通し楽しい時間を共有するなかで、乳幼児は愛情に満ちた「ことば」を語りかけられて喜びを感じ、感性を磨き、豊かな想像力を育むと考えられる。それはまた、言葉や心の発達を促すとともに自己肯定や他者を信頼する能力を身に付け、コミュニケーション力の向上へとつながって、「生きる力」を育てる手助けにもなる。

「はじめまして絵本」事業はそれらの礎となる事業として、継続の必要性が実証されたと理解している。

問① 飯田市から絵本をもらいましたか

	プレゼントを受けた			いいえ	合計
	飯田市	他の自治体	小計		
人数(人)	568	39	607	14	621
%	91.5%	6.3%	97.7%	2.3%	100.0%



※「いいえ」の回答者は
・子供が7ヶ月以降に転入 他

問② プレゼントされた絵本を読みましたか

* 問①でプレゼントを受けていないと回答した14人を除く

対象	はい(読んだ)		いいえ(読まない)		無回答	合計 611人中
	飯田市からの プレゼント者 568人中	他自治体から のプレゼント 者39人中	飯田市からの プレゼント者 569人中	他自治体から のプレゼント 者39人中		
人数(人)	568	38	0	0	1	607
% (対象に対し)	100.0%	97.4%	0%	0%	—	100.0%

※設問①で、飯田市からプレゼントを受けた回答者全員(100%)が読んでいる。

問③ 絵本のプレゼント事業はよかったですか

* 問①でプレゼントを受けていないと回答した14人を除く

	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	合計
人数(人)	593	10	0	4	607
%	97.7%	1.6%	0.0%	0.7%	100.0%

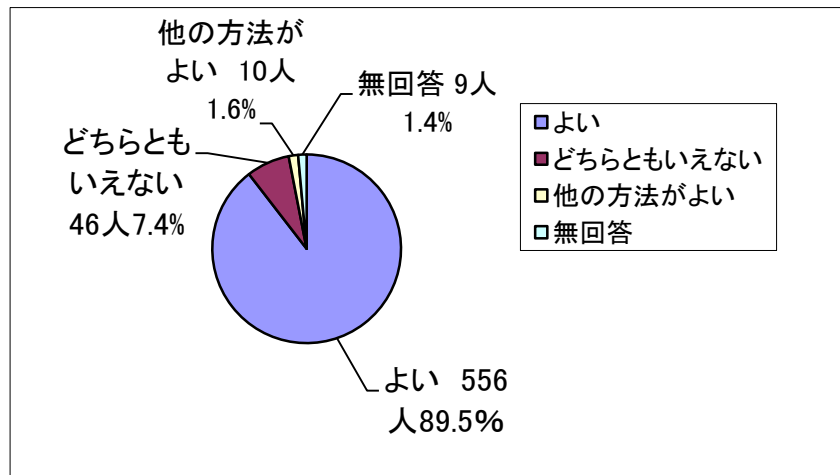
ア. この事業は良い、と回答した者の内訳

	プレゼントを受けた者		
	飯田市 568人中	他自治体 39人中	小計 607人中
人数(人)	555	38	593
%	568人に対し 97.7%	39人に対し 97.4%	607人に対し 97.7%

問④ 図書館が選んだ長年読み継がれてきた6冊の絵本から1冊選ぶ方法をどう思いますか

	よい	どちらともいえない	他の方法がよい	無回答	合計
人数(人)	556	46	10	9	621
%	89.5%	7.4%	1.6%	1.4%	100.0%

寄せられた意見は5ページに集約



ア. うち「飯田市から絵本をもらった人」の内訳

	よい	どちらともいえない	他の方法がよい	無回答	合計
人数(人)	518	39	9	2	568
%	91.2%	6.9%	1.6%	0.4%	100.0%

イ. うち「他の自治体から絵本をもらった人」の内訳

	よい	どちらともいえない	他の方法がよい	無回答	合計
人数(人)	35	2	1	1	39
%	89.7%	5.1%	2.6%	2.6%	100.0%

ウ. うちプレゼントを受けていない者の内訳

	よい	どちらともいえない	他の方法がよい	無回答	合計
人数(人)	3	5	0	6	14
%	21.4%	35.7%	0.0%	42.9%	100.0%

◆設問④でのご意見

図書館が選んだ長年読み継がれてきた6冊の絵本から1冊選ぶ方法をどう思いますか。他の方法が良い、と回答された方はその理由もお書きください。

「他の方法がよい」と回答された方からのご意見は以下のとおりです。

もう少し多くの本の中から選びたい。	3人
読み継がれてきた本の良さは理解できるが、数年ごと、または毎年1冊ずつでも本を入れ替えてほしい。新たに出版された本も加えてほしい。	4人
子どもが成長すると見なくなるので、大きくなっても見られる本が欲しい。	1人
引換券を配り、自分で書店へ行って好きな本を選ぶ方法が良い。	1人
図書館でおすすめの本を決めてプレゼントしてほしい。	1人

「どちらともいえない」と回答された46人中、9人がご意見をお寄せくださいました。

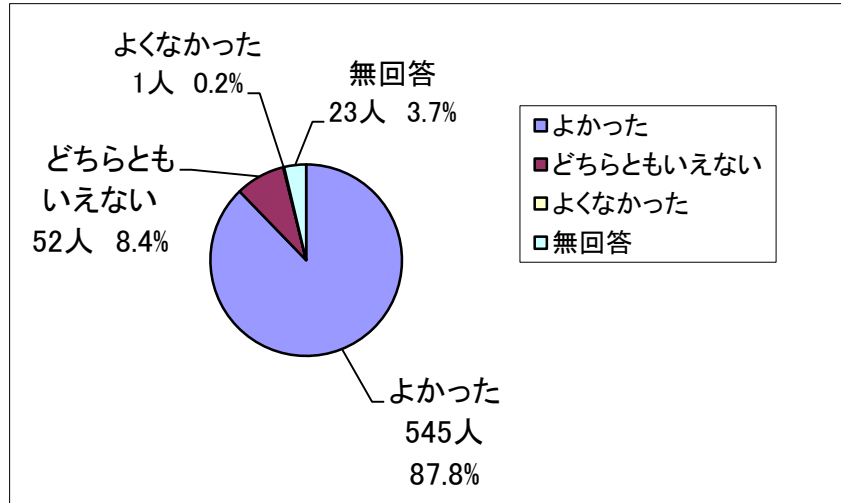
兄弟が多いと選択肢がなくなるので、何年かごとに本を入れ替えてほしい。	4人
10冊くらい選択できる本があるとうれしい。	4人

「現在のままで良い」と回答された556人中、23人がご意見をお寄せくださいました。

良い絵本6冊の中からその子にあった本を選べる方法は良い。思い出にもなり、本も大切にできる。	8人
長年読み継がれてきた本の良さを再確認できる。自分が幼い頃読んだ本もあり、親子で同じ本に親しめる喜びがある。	4人
子どもの発達年齢に合う内容の本を選ぶのは難しく、図書館推薦は有り難い。	2人
たくさんだと迷ってしまうので、6冊くらいがちょうど良い。	2人
年齢に応じた良い本がわかり、自分で購入する時の参考になる。	1人
6冊から選べるので兄弟でかぶることもなく、他の本は図書館で借りて読もうという気持ちになる。	1人
子どもに選ばせることができる。	1人
プレゼントはうれしい。家でも親子で楽しむことができた。	1人
現在の方法でよいが、第一子の時に揃えた本も何冊かあり、数年ごとに本を入れ替えても良いのではないか。	2人
現在の方法でよいが、もう少し選ぶ冊数を増やしてほしい。	1人

問⑤ 図書館職員のお話と読みきかせはいかがでしたか

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	無回答	合計
人数(人)	545	52	1	23	621
%	87.8%	8.4%	0.2%	3.7%	100.0%
寄せられた意見は7ページに集約					



ア. うち「飯田市から絵本をもらった人」の内訳

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	無回答	合計
人数(人)	515	42	1	10	568
%	90.7%	7.4%	0.2%	1.8%	100.0%

イ. うち「他の自治体から絵本をもらった人」の内訳

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	無回答	合計
人数(人)	24	7	0	8	39
%	61.5%	17.9%	0.0%	20.5%	100.0%

ウ. うちプレゼントを受けていない者の内訳

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	無回答	合計
人数(人)	6	3	0	5	14
%	42.9%	21.4%	0.0%	35.7%	100.0%

※絵本プレゼントは「受けていない」または「他自治体で受けた」が、2歳児相談時のお話や読みきかせについて回答した可能性あり

◆設問⑤でのご意見

図書館員のお話と絵本の読み聞かせはいかがでしたか。またその理由をお聞かせください。

「良くなかった」と回答された1人方のご意見は以下のとおりです。

抑揚のない話し方・読み方で、絵本のおもしろさが全く伝わってこなかった。	1人
-------------------------------------	----

「どちらともいえない」と回答された52人中、23人がご意見をお寄せくださいました。

子どもが騒いでしまい（寝てしまい）、お話がよく聞けなかった。	5人
職員の声が小さくて（早口で）、あまり聞こえなかった。	3人
7ヶ月はお話が聞ける年齢ではない。もう少し大きくなってからでも良い。	3人
時間が短かった。もう少しゆっくり聞きたかった。	3人
集中して聞ける子とそうでない子がいる。何らかの工夫が必要では。	2人
職員の話し方（読み聞かせ）に差がある。子どもの聞き入り方が違う。	2人
大勢なので絵本が良く見えなかった。紙芝居ではだめか。	1人
読み聞かせを体験したことがないので、よくわからない。	1人
よく覚えていない。	3人

「良かった」と回答された545人中、241人がご意見をお寄せくださいました。主なご意見のみ掲載しました。

プロの読み聞かせを聞くことができ良かった。すごく上手だと思った。騒いでいた子どもが静かになって聞き入っていた。等	48人
絵本の大切さを知る良い機会となった。読み聞かせをしようという気持ちになった。	42人
子どもが喜んで聞き入っていたので良かった。集中して(真剣に)聞いていた。	41人
自分が読み聞かせするときの参考になった。（選書・読み方・スピード等）	39人
絵本の選び方や、月齢に沿った内容の話が聞けて良かった。	15人
親子が一緒にゆっくりお話を楽しむ時間は貴重であり、良い事業だ。	14人
家ではなかなか読んであげる時間がなく、読んでもらえて良かった。	6人
読み聞かせを聞いているわが子の様子や、同じ月齢の他の子の様子を知ることができて良かった。	6人

問⑥ プレゼントが絵本を読むきっかけになりましたか。

・飯田市及び他の自治体からプレゼントを受けた者の回答(プレゼントを受けていないと回答した14人を除く)

	はい	いいえの内訳				無回答	合計
		以前から読んでいる	読まない	理由無回答	小計		
人数(人)	313	255	20	10	285	9	607
%	51.6%	42.0%	3.3%	1.3%	47.0%	1.5%	100.0%

絵本を読んでいる 93.6%

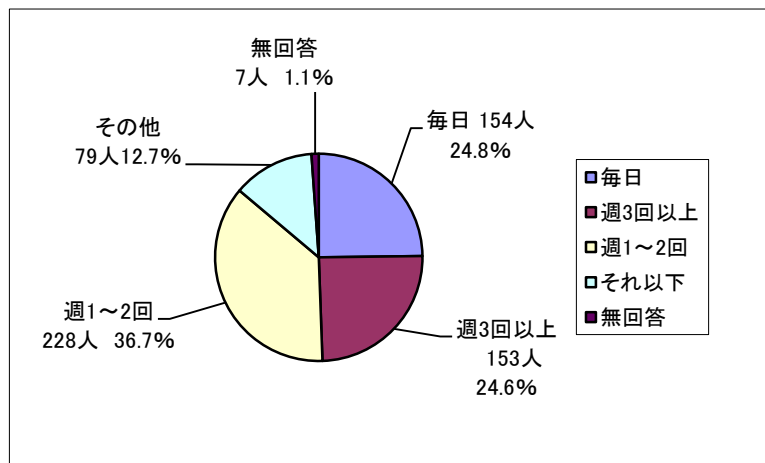
* 読み聞かせていなかった352人(607-255)のうち313人(88.9%)がプレゼントがきっかけで読むようになった

問⑥-② 家庭でどの位読みかさをされていますか

	毎日	週3回以上	週1~2回	それ以下	無回答	合計
人数(人)	154	153	228	79	7	621
%	24.8%	24.6%	36.7%	12.7%	1.1%	100.0%

307人(49.4%)が日常生活の一部として読み聞かせをしている

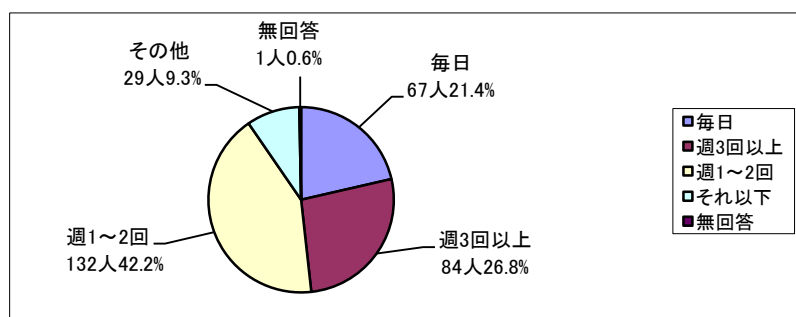
535人(88.1%)が日常的に読み聞かせをしている



ア. 問⑤で、飯田市及び他の自治体からプレゼントを受けた回答者607人のうち、プレゼントがきっかけで読むようになった313人の読みかさの状況

	毎日	週3回以上	週1~2回	それ以下	無回答	合計
人数(人)	67	84	132	29	1	313
%	21.4%	26.8%	42.2%	9.3%	0.6%	100.0%

283人(90.4%)が日常的に読み聞かせをしている



問⑦ プレゼントが図書館を利用するきっかけになりましたか。

・飯田市及び他の自治体からプレゼントを受けた者の回答(プレゼントを受けていないと回答した31人を除く)

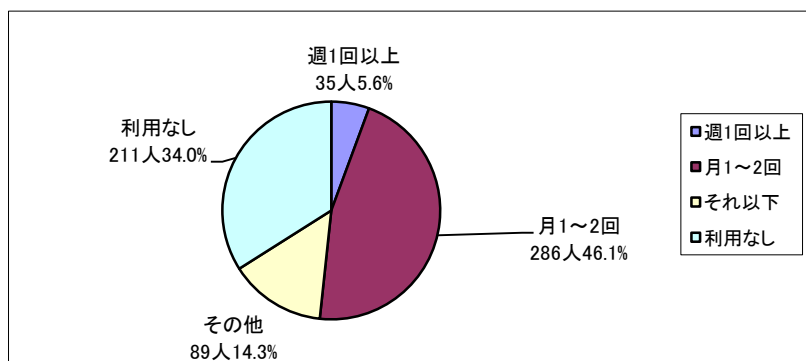
	はい	いいえの内訳				無回答	合計
		以前から利用している	利用していない	理由無回答	小計		
人数(人)	166	220	203	21	444	11	621
%	26.7%	35.4%	32.7%	3.4%	74.5%	1.8%	100.0%
	図書館利用者 53.4%						

※プレゼントを受ける前図書館を利用していなかった401人(621-220)のうち、166人(41.4%)がプレゼントがきっかけで図書館を利用するようになった。

問⑦-②図書館をどの位利用されていますか

	週1回以上	月1~2回	それ以下	利用なし	合計
人数(人)	35	286	89	211	621
%	5.6%	46.1%	14.3%	34.0%	100.0%

* 321人(51.7%)がほぼ日常的に図書館を利用している



- ◆設問⑧「はじめまして絵本」事業や家庭での読書などについてのご感想・ご意見
 ＊122 人の方がご意見・ご感想をお寄せくださいました。以下主なご意見や特徴的なもののみ掲載しました。

○「はじめまして絵本事業」について

・とてもよい事業、これからも続けて欲しい。	45 人
・絵本のプレゼントはとてもうれしかった。（なかなか購入できない）	22 人
・絵本の選び方は難しいので本の紹介はありがたい。参考になった。	16 人
・プレゼントされた本は大好きになり、今でも大切な思い出となっている。	12 人
・絵本を読むきっかけになった。絵本が好きになった。	9 人
・図書館を利用するきっかけになった。	7 人
・他の月齢（検診時）でも、読み聞かせや本の紹介をしてほしい。	7 人
・プレゼントの回数を増やしてほしい。（喬木・豊丘・高森等のように・・・）	4 人
・プレゼントはうれしいが、読み聞かせはもっと聞けるようになってからでもよいのでは。子どもが落ち着いて聞けない。	4 人
・絵本はすぐに破いてしまうので、厚紙の本があっても良いと思う。	2 人
・読み聞かせの時、絵本が小さくて見えないので大型絵本を使ってほしい。	2 人
・パンフレットに載っている本すべて持っていたので、それ以外の本がいただけるような対応をしていただけてうれしかった。	1 人
・もっと早い時期にプレゼントされた方が、絵本にふれる機会が増える。	1 人

○家庭での読書について

・忙しくて家ではなかなか読んでやれない。（小さい頃は読んでいたが。）	13 人
・絵本を読むことが習慣になった。ずっと続けたい。	11 人
・絵本が大好き。いつでも本が手に取れるような場所に置いて楽しんでいる。	2 人

○図書館利用について

・図書館をよく利用している。図書館が大好き。	6 人
・仕事等があってもなかなか行けない。これから利用したい。	4 人
・子どもが図書館の本を破いたり、他の方の迷惑になりそうで行けない。	3 人
・良い本を年齢にあわせて薦めてほしい。	2 人
・図書館のお楽しみ会に参加するようになり友達もできた。	1 人
・分館の開館日・開館時間が少ないので、利用しにくい。	1 人
・図書館が遠いので移動図書館車があると便利。	1 人
・図書館の開館時間 10 時は遅い。	1 人
・以前は利用していたが震災後は万が一のことを考えると怖くて行けない。	1 人
・飯田市の図書館は本が充実していて、図書館間も連携していて借りやすい。専門書の検索や取り寄せ等にも対応してくれてたいへん助かっている。	1 人

こんなうれしい声もありました。

<p>・子どもを産んで改めて図書館が身近な場所になりました。自分が子どもの頃に好きだった本を、わが子が気に入ってくれるのがうれしかったり。できるだけ本のある生活をしたしたいと思います。いつもありがとうございます。</p>
<p>・我が家では図書館は生活に欠かせないものになっていますが「行ったことがない」という声も聞くので、お母さん方に図書館に行ってもらうためには効果的な事業だと思います。</p>
<p>・毎日忙しく生活していますが、図書館で一緒に本を選ぶ時間、毎晩寝る前に絵本を読む時間は親子で過ごす大切な時間となっています。絵本は親子の絆に欠かせないものです。</p>
<p>・毎日一冊は読んであげようと思っても日々の生活に追われてできない時があります。そんな時に絵本プレゼントや読み聞かせで「やっぱり絵本っていいな。」と再確認し、やる気がでます。</p>
<p>・初めての子育てで、当時は玩具を与えることは当たり前にしていただけ絵本を読んであげるということは頭になかったように思います。「はじめまして絵本」をきっかけに図書館を利用するようになり、今では絵本が大好きです。</p>
<p>・自分が小さかった頃、夜寝る前に両親によく本を読んでもらいましたので、自然に自分も子どもに毎日読んであげるようになりました。そういうことが大切なのだと感じます。</p>
<p>・絵本をプレゼントしていただけることを知った時はとてもうれしかったです。子どもはどの本よりも大切にして「赤ちゃんの時に読んでたね～」と今でも時々話します。これからもぜひ続けてほしいです。</p>
<p>・プレゼントしていただいた絵本は長年読み継がれているだけあって子どもも気に入って、4歳になる今でも読みたがります。すばらしいプレゼントだと思います。</p>
<p>・小学校に上がると「結いタイム」の読書の時間が毎日あります。小さい頃から読書の習慣をつけることはとても大切だと思います。「はじめまして絵本」はとても良い事業だと思うので、続けて行ってほしいです。</p>
<p>・絵本を購入するとなると意外と高く、なかなか手を出せなかったりしました。絵本を読んでもあげたい気持ちはあったものの何冊も買うことができず悩んでいた時に、図書館に絵本がたくさんあることを教えていただき図書館を利用するようになりました。色々な絵本を読んでもあげることができるようになり、とてもありがたいです。</p>
<p>・保育園へ通う前はお昼寝の時に読んであげていましたが、今はなかなか読んであげられません。せめて子どもたちが自分で手に取れるようにと思い、絵本を手の届くところに置いています。これからも絵本のプレゼントを続けてほしいです。</p>
<p>・まだ字が読めなくても、絵本の絵で内容を理解したり、絵から自分でストーリーを創り出すことがあるので、「子どもってスゴイ！」って思います。</p>